



イマジン
ロータリー

国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ

クラブ会報 なんと



NO. 2576

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

写真撮影

写真同好会

山田清志会員



「熊のじゅうたん」

12/20のXマス家族会は18:30よりTONAMI 翔凜館にて。会員7000円、小学生以上3000円、以下1000円。

- ・12/13迄返信乞う。
- バス・城端駅前17:40→
- ・福光東口駅前17:50→
- ・福野行政C前18:00→翔凜館。

♣ 11月の誕生日祝

- 4日高野 実 11日片山道代
- 19日松村 壽 29日荒井 進
- 29日安居利浩 30日古澤隆博の皆さん

♥ 11月の結婚記念日祝

- 2日大西正芳 2日榊 祐人
- 6日谷口和尋 22日川合声一
- 24日片山道代 30日片山浩一の皆さん



第2637回例会 令和4年11月15日(火)晴れ16℃

◆点 鐘 12:30 古瀬喜八郎会長

◆司 会 谷村修基SAA

◆ソング「それでこそロータリー」

◆ゲスト アジアがんフォーラム代表理事
東京大学東洋文化研究所特任准教授 河原ノリエ様
ワールドキャンサーデー
ライトアップされた相会
(2022.2.4)



◆会長の時間 古瀬喜八郎会長

河原ノリエ様ようこそ！後ほどよろしく申し上げます。
先週は皆既月食きれいに見えました。次回は3年後だそうです。
政府は国内8社が中心となる次世代の半導体新会社ラビダス㈱に700億円を補助してデジタル化、関連産業の基盤の強化の為、2027年に量産化を産学官協同して目指すと表明した。

・余暇を楽しむ

紅葉の見頃を迎えつつあり、紅葉狩りを予定している人も多いことでしょう。
紅葉の名所として知られる観光名所の一つに京都の南禅寺があります。

この寺院には、歌舞伎などで知られる、盗賊の石川五右衛門が満開の桜の花を見ながら、「絶景かな絶景かな」とセリフを言う有名な山門があり、そこから見える紅葉や楓も素晴らしいと、例年多くの観光客が訪れます。

南禅寺は1291年亀山天皇の時代に開創された臨済宗南禅寺派の総本山で、足利義満により「五山之上(ごさんじょう)」と認定され、隆盛しました。また、禅僧による法語や詩などの「五山文学」の中心地となり、文化面でも発展の礎となりました。

そのほか、国宝や重要文化財に指定されている名庭や建築物など、見どころが豊富にあり、様々な文化や風情を感じられます。先人の築いた文化の息吹が感じられる場所はたくさんあります。休日に一息つく方法は人それぞれ違いますが、秋の余暇に日本文化や伝統に触れる機会を計画してみてもいいかもしれません。

今日の心がけ ◆文化や風習に関心を向けましょう

◆臨時理事会書面決議報告

●12/6(火)の第2640回例会を12/7(水)に例会日変更。理事会11:45《例会場にて》11:30から食事。・12:00例会点鐘→12:30終了→南砺福野高校へ各自で移動。《55周年記念事業…米山奨学生とインターアクトクラブ員の交流会》に参加。

◆幹事報告 石崎和三幹事

- ①ガバナー会事務局より、メルボルン国際大会親善朝食会の案内
- ②・砺波RC…12/19(月)家族会。12/26(月)取消。1/2(月)取消。1/9→1/10(火)に変更。11月よりmake up を開始します。
- ・射水RC…12/20(火)Xマス例会。12/27(火)取消。

◆委員会報告

○親睦活動委員会 吉田実委員長

★ニコニコボックス 11/15 安居利浩副委員長

古瀬君 川合さん卓話担当有難うございます。河原ノリエ様ようこそ！後ほどよろしく申し上げます。

石崎和君 河原ノリエ様を迎えて！

川合君 結婚記念祝ありがとうございます。河原さんを卓話に迎えて！

谷口君 結婚祝ありがとうございます。最中戴きます。

荒井君 ①東京大学 河原ノリエ先生貴重な卓話ありがとうございます。②古瀬会長、片山友好交流委員長、高野55周年実行委員長と私の4名で富士見RCを友好訪問し温かい歓迎を受けました。古瀬会長には往復800Kmを一人で運転して戴きました。③誕生日ありがとうございます。

松本君 昨夜の能登の地震でびっくりし、大した事がなかったのでもっとしました。

久恵君 304号線完成しました。お客さんはどうやって我が社へ来るか迷っておられます。慣れるまで時間が掛かりそうです。

大西君 河原様ようこそ！卓話楽しみです。結婚祝ありがとうございます。

吉田君 河原ノリエ様ようこそ！卓話よろしくお願い致します。

高野君 富士見RCへ行ってきました。古瀬会長運転有難うございました。誕生日祝有難う。

岩木君 会社の前の国道304号線がようやく開通しました。交通量も多く景色が変わり、なんとなく慌ただしい感じがします。

本田君 河原ノリエ様、こんにちは。よろしくお願い致します。

松村君 結婚記念日祝有難うございます。階段で息が切れます。

片山浩君 結婚記念日祝戴きました。富士見RCにタクシーで行って参りました。古瀬会長には大変お世話になりました。

安居君 昨日の夕方、福光の在房地内にて道を歩くサワガニを捕獲いたしました。手を広げると30cm位あります。こんな大きいサワガニは初めて見ました。毛がモサモサでほんとにサワガニでしょうか？毛ガニかも！（モズクガニだよ！食べたらいよいよの声あり！）飼育したいと思います。

木勢君 早退します。

本日のプログラム 11月22日(火) 第2638回例会

卓 話

担 当 水口秀治会員

◆出席報告

木村伊徳副委員長

会員数	11月15日出席率	10月25日(修正)
45 (免除2)	72.10% (出31)	72.10% (出31 内メーク1)

メーキャップ: 松本敏博君

次回の予定

11月29日(火) 第2639回例会

卓 話

担 当 榊 祐人会員

■本日卓話をいただく河原さんは、三楽園の坂井さんと幼馴染みであり、UCCI（国際対がん連合）のお世話をしているらしいです。今日はがんについてのためになるお話を聞けるのではないかと思います。（川川声一君卓話者紹介）



河原ノリエ様

一般社団法人アジアがんフォーラムの代表理事、UICC日本委員会の国内広報委員長もさせていただいております。

がんは今や死なない病気であり、どう乗り越えるかが課題です。都会に比べて地方はがんを隠そうとする風潮があります。人に迷惑をかけないという生き方が今も根付いているからでしょう。



がん罹患のボリュームゾーン（及び予備軍）への調査報告

実施目的

- ・「地域でがんを生き延びる」ためには、中小企業及びその経営者の方々は、大きな役割を担っている。
- ・地域理解を高めるために、富山県内の経営者等の協力、経営者によるがんへの意識と、企業の従業員むけ活動状況を収集。
- ・中小企業の経営者の方々における行動ステージ別の介入支援策の在り方と求め方について考察する。
- ・考察の視点は、がん対策における一次予防・二次予防・治療など、予防から治療までのペイシエント・ジャーニーとする。

事業継承において、自分ががんになった時にどうすればいいのかを考えておく必要がある。また、がんになった時にどの範囲で共有して公表するかを決めておくこと。社員や取引先、金融機関など、税理士と相談しておくことが大事。企業にとって大事な従業員を守ることに繋がる。

がんは症状が出てしまうとステージ3や4になる。そうなる前に発見することが必要。どうか健康経営に努めていただきたい。（卓話要旨）

「がんは、早期発見・早期治療により、治る可能性が高まる。」

- ・がんは、日本人の死因第1位である…70%以上、理解度は高い。
- ・日本人の生涯で、2人に1人が、がんになる…63%。・がん患者の3人に2人は5年以上生存する…48%。等、がんに対する理解度を調査実施。**がんの告知された直後に気をつけること。**
- ・ストレス反応、不眠、食欲不振などの症状…70%。
- ・なるべく家族や友人との関係を良好に保つ…37%。
- ・セカンドオピニオンからの情報を得る…33%。など

- [Q22]がん対策(一次予防)について、
- ・禁煙・受動喫煙の回避 96.3%・バランスのよい食生活96.3%・適度な運動 77.8% への理解値高い。
- ・節度のある飲酒66.7%・適正体重の維持44.4%**相対的に低め。**

- [Q23]がん対策(二次予防)について、
- ・がん検診を受ける81.5%・人間ドック
- 経営者のがん対策について、「民間保険に加入(生命保険・医療保険・がん保険)」は95.2%として高い傾向があるが、**事業継続**に対して以下のような傾向が見受けられる。

- ①「従業員の対応(44.4%)」「後継者への引き継ぎ方法(37.8%)」である。
- ②「顧客対応」は7.4%にとどまっている。
- ・**税務に関する特例制度の検討**
- 相続対策(財産整理、遺言書の作成、各種ID、パスワードの整理)
- (アンケート内容抜粋)

本調査結果は偏りのある限定的な部分がある。本結果はひとつの傾向として捉え、今後更なる確度を高めるサンプル数を取得することで、確度の高い情報と、属性別の分析により、行動ステージ別の個別化及び、各企業にとって最適化したプログラム開発による普及啓発が行われることを期待したい。

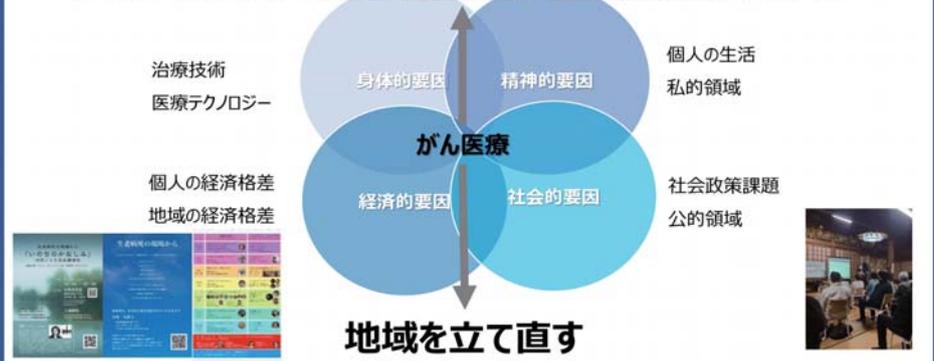
（以上卓話に伴ったパワーポイントより抜粋）

（今回の会報担当：森 雄一）

がんは地域に何をもたらすのか？



合理的判断をする人間像を前提としてはいないか？
がんは「ひと」が、これからどう生きたいかを問う「やまい」。



調査実施概要

実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ■「地域でがんを生き延びる」ためには、中小企業及びその経営者の方々は、大きな役割を担っている。 ■地域理解を高めるために、富山県内の経営者等の協力、経営者によるがんへの意識と、企業の従業員むけ活動状況を収集。 ■中小企業の経営者の方々における行動ステージ別の介入支援策の在り方と求め方について考察する。 ■考察の視点は、がん対策における一次予防・二次予防・治療など、予防から治療までのペイシエント・ジャーニーとする。
実施内容	東となみロータリークラブ、庄川商工会への直接的なご案内のほか、県内の各ロータリークラブ、富山県経済同友会、富山県中小企業家同友会、富山県商工会議所連合会を行った。
実施期間	2020年8月6日～11月3日まで
実施方法	個人・団体を通じて案内状・チラシをご案内、回答はQRコードを読み取りインターネットによる回答形式にて実施した。
調査対象者	富山県内の企業・団体の経営者等
回答数	71件
実施主体	一般社団法人アジアがんフォーラム
調査分析の手法	<ul style="list-style-type: none"> ■行動メカニズムを解明し、行動変容を支援するための行動変容のステージモデルの理論により調査。「無関心期」「関心期」「準備期」「実行期」「維持期」の行動ステージに分類し、現状図にて表し、各行動ステージの該当：非該当者のボリュームを整理。 ■実現に至るまでの阻害因子を明らかにし、介入支援対策と介入支援優先順位を明らかにする。 ■因子は、フィッシュバイン等の統合行動理論（「統計学が最強の学問である」西内啓著 ダイアモンド社）および日本版顧客満足度調査より設計した。 ■収集データを集計を行った。
実施成果	別紙集計にて、回答数は71件であったが、多くの人に「がん対策」に関する活動の認知を高めることもできた。

送付状



配布チラシ

